

戦争法強行から 37 ヶ月、10 月 19 日の行動から①

岩手県 繁華街をデモ 3000 万人署名呼びかけ

安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション岩手の会が 19 日、盛岡市で定例の行動。デモに先立つ集会では、「自民党改憲案提案が狙われる憲法審査会を臨時国会で動かさないためにも 3000 万人署名をさらに広げ世論で包囲を」（渋谷憲法県共同センター共同代表）、「沖縄の民意に背く安倍政権の辺野古新基地建設固執は許せない」（吉田県生協連専務理事）などの訴えがありました。「安倍政権に改憲を語る資格なし！」の横断幕を掲げ、約 100 人が行進しました。

愛知県 名古屋駅前で大宣伝・署名行動

名古屋駅前には青年を先頭に約 100 人が結集して 3000 万人署名、ピラの配布、リレートークが行われました。呼びかけたのは安倍 9 条改憲 NO！あいち市民アクション。大学院生や自治体職員、平和委員会の青年たちが「平和の流れの中で改憲ではなく、憲法を生かすことが必要」「憲法に自衛隊をいったん書き込めば海外での戦闘が合憲となる」などと訴えました。「署名したいと思っていた」という学生もいました。

岐阜県 アベ 9 条改憲 NO！3000 万マラソン署名行動

岐阜では 10 月 19 日、名鉄岐阜駅前交差点で「アベ 9 条改憲 NO！3000 万マラソン署名行動」が行われます。16 時 30 分から 30 分ごとに責任団体を決め、19 時まで行う予定です。参加団体は憲法 9 条を守る岐阜県共同センター、岐阜・九条の会、自由法曹団、もう黙っとれんアクション、戦争をさせない 1000 人委員会岐阜県実行委員会、岐阜総がかり行動実行委員会などです。【⇒結果は続報します】

またぎふ市民連合の有志はこの日 15 時から 16 時 30 分、連帯して宣伝カーを走らせます。

各地の活動から

青森県 戦争法廃止を求める三八連絡会とはちのへ九条の会が八戸市内で行動

9 月 28 日、八戸市の中心街で 7 人が参加して、宣伝・署名行動を行いました。行動では「沖縄の痛みは日本の痛み、わたしの痛み」「平和憲法 9 条守れ」のポスターを掲げ、沖縄署名と 3000 万人署名の二つを訴えました。

青森県九条の会 30 分で 44 人の署名

青森市では 26 日、青森県九条の会の 22 人が参加して青森市新町商店街で 30 分間の街頭宣伝・署名行動を行いました。44 人の署名が寄せられました。「あなたは戦争に行きますか？子や孫を戦場に送りますか？」の横断幕や行動参加者からの「改憲反対の思いを署名に「LOVE 憲法 9 条」などの呼びかけに次つぎ市民が応えてくれました。「もう安倍首相はまいね（だめだ）。辞めてもらうために書く」と三県にしわを寄せながら署名する 60 代男性や「『国民のため』という安倍さんの同じ口からウソができる」と怒りながら署名する女性もいました。

福島県 福島県市民アクション事務局会議で意思統一 只見町連絡会は目標の倍以上に到達

福島県市民アクションは 10 月 17 日、第 14 回事務局会議を開き、目標（48 万人）に対し 33%の到達であることを確認、年末までに全力で達成しようと県内に呼びかけています。

「憲法 9 条を守る只見連絡会」代表世話人飯塚勇さんの報告から

只見町は人口 4300 人、3 村による昭和 30 年代の村合併の名残もあり、名称も連絡会とし、世話人も 3 地区から複数お願いしました。署名は現在 2000 を超えました。町には 27 の行政区があり、私は区長の一人で、ある区長から区長会懇親会で、「今の安倍はおかしい、このままではとんでもないことになる」「なんとかしないとイケねー」などの声上がり、3 人で準備会世話人として 2 月から行動開始。できるだけ広く、と署名に賛同してもらおう呼びかけ人を募ろうと、「これは」と思う人たち 90 人に声をかけ 66 人の了解が得られました。新聞折り込みのチラシにも全員の名前を掲載し、集会と署名への協力を呼びかけました。集会では町始まって以来となる「守ろう憲法 9 条只見集会」に内外から 65 人もの方が参加しました。

署名の取組みは暑い 7 月、8 月を集中月間とし、基本は個別訪問。1700 世帯のうち約 1500 世帯を回ったこととなります。留守宅への再訪問、それでも空振りなどもあり、それぞれの世話人の奮闘の結果です。また複数の匿名の賛同人が一人で集落を回り、それぞれ 100 人の署名を集めてくれました。

打ち合わせの会場となった喫茶店は、都会から移住してきた人の経営。マスターが映画関係にかかわっていたらしく、いろいろアドバイスしてくれ、12 月 1 日に予定している「只見集会パート 2」では映画「二十四の瞳」を上映します。

（福島県市民アクション事務局の「報告」から）

東京都 杉並市民アクション 6 回目の全戸訪問

9 条変えるな！杉並市民アクションは、10 月 14 日（日）午前 10 時から 6 回目となる戸別訪問による署名活動を実施しました。参加者は 5 人。回った場所は杉並区久我山の都営アパート。訪問した 300 世帯の内、在宅は 106 世帯、在宅率は 35%でした。在宅世帯の 37%の世帯で署名していただきました。これは過去 5 回の行動の平均的な成果でした。

次回の行動は、11 月 11 日に駅頭の署名活動を予定しています。

神奈川県 相模原市 9・19 橋本駅 3000 万人署名相模原大行動を 81 人で

戦争法＝安保法制強行から丸 3 年の 9 月 19 日、安保法制の廃止と憲法 9 条を守り生かそうと JR 橋本駅頭に大結集、大行動を取り組みました。行動には 18 団体から 81 人が参加。準備入った 14 時 30 分から 17 時 30 分の終了までの間に、3000 万人署名 190 人分、ヒバクシャ国際署名 78 人分が寄せられました。

駅頭では、のぼりや横断幕を掲げ、参加者は「憲法壊すな」「アベ政治は許さない」など思い思いのゼッケンをつけ、チラシ、パンフレット、チラシ入りティッシュなどを配布しました。12 人がリレートークをしました。楽器に合わせ、“♪いいじゃん・いいじゃん日本の憲法”のコールは通行人の注目を浴びました。

相模原市全体の署名の到達は 3 万 7278 人分（9 月 26 日現在）となっています。次回の行動は 10 月 19 日 16 時から。

横浜市中原区 到達は70% 目標達成めざし「平和と憲法を守る中原の会」に改称へ

9月30日の「相談会」で署名の到達が約70%（目標2万人）となったことを確認。8月の猛暑、9月の長雨にもめげず、区内4つの九条の会の各戸訪問活動、「中原しょめい隊」の小杉連絡通路での週2回の持続した署名行動と対話内容のメールでの発信などの活動を交流。全国市民アクションの呼びかけに応え目標突破することを申し合わせました。

これまでの実行委員会を「平和と憲法を守る中原の会」に改称することが提案されました。

(安倍9条改憲NO! 憲法を生かす中原実行委員会ニュース10月4日から)

長野県 臨時国会に向け3000万人署名の強化を 松本市で「講演の夕べ」

憲法九条を守り広げる松本地域連絡会と「軍事費削って暮らしと福祉・教育の充実を」大運動実行委員会は10月10日、松本市内で「講演の夕べ」を開催しました。講師は渡辺治一橋大学名誉教授。70人が参加しました。

臨時国会で安倍政権のもとで9条改憲が提案されるといわれている中、3000万人署名を今こそ強めようと企画されたものです。地域連絡会から、署名活動を強化しようと、松本駅頭での「土曜行動」の再開、地域での宣伝や戸別訪問が呼びかけられました。

愛知県 安倍9条改憲NO 南区アクションが3000万署名リスタート集会

名古屋市南区の安倍9条改憲NO 南区アクションは9月22日、3000万人しょめいの目標達成で改憲発議を必ず阻止しようと「リスタート集会」を開催、会場いっぱい58人が参加しました。集会では13人が発言、活動の交流をするとともに、署名目標達成と、11月3日に中区の矢場公園で開かれる県民大集会の成功を必ずと決意を固めました。投票日を1週間後に控えて、沖縄県知事選の支援が訴えられました。

大阪府 3000万人署名四条畷(しじょうなわて)連絡会が予告ピラで各戸訪問

毎月、地域に予告ピラを配布し、訪問を続けています。四条畷市岡山2丁目の250戸を対象に9月28日、「10月3日に署名のお願いにうかがいます」ピラを配り、3日には家々を訪ねました。この行動は10回目です。また9日と19日には街頭宣伝・署名、メンバーのつながりでの署名などを続け、9月末で約3000人（目標5000人）となっています。

宮崎県 「アベ政治を許さない」スタンディング再開 3000万人署名も

全国各地で取り組まれているポスターを掲げるスタンディング行動が10月3日、宮崎市の山形屋デパート前で行われました。中断していましたが、9月から再開していたものです。3000万人署名が訴えられました。再開を呼びかけた92歳の女性は、「澤地さんの提起に応え、9条を守り、安倍政権が倒れるまで続けたい」と語っています。「沖縄県知事選でデニーさんが勝ち、元気が出た」と行動に参加した人もいました。

終戦の時15歳だったという女性は「戦争を体験した。戦争は絶対にダメ」と署名しました。

埼玉県 「駅頭リレー大宣伝」(9月9日)の詳細 オール埼玉は11月26日に1万人集会を計画

埼玉総行動実行委員会と各地域連絡の呼びかけで9月9日、熊谷駅～上尾駅～大宮駅をめぐるリレー大宣伝には延べ400人が参加しました（「各地で…」⑪既報）。以下はその詳報です。

このリレー大宣伝には小出実行委員会委員長・弁護士、埼玉弁護士会、12区の会、11区市民の会、熊谷九条の会のそれぞれ代表、連合埼玉事務局長、埼玉労連議長、塩川衆院議員（日本共産党）、森田衆院議員（国民民主党）、茂木社民党熊谷総支部代表らが参加（立憲民主党と自由党からはメッセージ）、各会場でスピーチを行いました。

10月21日には、北朝霞駅（11:30～12:30）、新越谷駅・南越谷駅（13:00～14:00）、浦和駅西口（15:00～16:00）で10月のリレー駅頭大宣伝・大演説会を予定。

【熊谷駅】

「今まで見たことのない人たちが大勢参加し、驚いた」（12区の会事務局長）という60人の参加者による宣伝が、12時から同駅南口・北口で行われました。小出実行委員会委員長・弁護士が、「オール埼玉」による今回の宣伝の意義や3000万人署名への協力を呼びかけました。弁護士が次つぎあいさつしました。署名への協力は20人でした。

【上尾駅】

午後2時30分から上尾駅東口デッキで第2ステージ。小出委員長はじめ各弁護士がリレー形式で訴える一方、デッキの上では参加した約90人がチラシを配布、署名を訴えました。年配の女性が署名し、「ほらあんたも」といっしょにいた娘さんに署名を勧めていました。

【大宮駅】

午後4時30分からは大宮駅西口デッキで最終行動。この会場の宣伝行動の参加者は237人。小出委員長、島田埼玉弁護士会会長、各団体・労働組合、議員・政党代表らがスピーチしました。中学生も呼びかけに応じてくれるなど121人分の署名が寄せられました。

【11月26日に1万人集会】

オール埼玉総行動実行委員会は、11月26日午後6時30分から大宮駅西口街頭で、安倍首相が改憲の執念を燃やす中、改憲発議の息の根を止める展望を開く秋のたたかひの結節点にしようと1万人の参加を目標に大集会を開催します。1万人規模の集会はこれで7回目となります。集会では山口二郎法政大学教授のスピーチ、立憲野党代表のあいさつ、川口真由美さんのステージなどが行われる予定です。

（安倍改憲NO！埼玉3000万人署名推進ニュースNo.7 9月18日付から）

*活動の予定や計画、報告など情報をお寄せください。ニュースや会報、メモなども大歓迎です。

*掲載した情報は、個人からのメール、各団体・政党などのニュース、機関紙などで知らされた各地・各団体の動きを編集したもので、具体的な出典や報告者の名前は割愛している場合があります。ご了解をお願いします。